

## 12月12日からの大雪等に備えた対応状況について(第1報)

### 1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省 12月9日「異例の降雪に対する国土交通省対策本部」

国土地理院 12月12日 13:30 注意体制

### 2. 気象状況

- 今後の天気の見通し及び注意・警戒事項(12月12日14時現在)
  - ・今日(12日)夜から西日本でも山沿いや山地を中心に雪が降り始め、14日(日)にかけて北日本から西日本の日本海側では、平地を含めて広い範囲で大雪となるおそれがある。
  - ・東北地方から西日本にかけての太平洋側でも大雪となる所がある見込み。
  - ・大雪や猛ふぶきによる交通障害等に警戒するとともに、なだれ、雷や竜巻などの激しい突風に注意。
  - ・各地の气象台が発表する気象情報等に留意。

### 3. 国土交通省の対応

- 事務次官以下の関係局長等会議を開催し、週末の大雪への対応について確認(12月12日)
- 国土交通省災害対策連絡調整会議を開催し、今後の気象状況と週末の大雪への対応について確認。(12月12日)
- リエゾン(情報連絡員)・TEC-FORCE関係
  - ・各地方整備局等に対して、リエゾン(情報連絡員)・TEC-FORCEの派遣に向けた管内の情報連絡体制の確保を徹底。
- 道路関係
  - 【地方整備局等に対し、以下の事項について周知・指示】
  - ・直轄国道における早めの通行止めや資機材の適切な配置等を指示
  - ・自治体管理道路の状況についても把握し、適時適切な支援を行うよう、体制を指示
  - ・四国・中国地方の大雪における災対法適用事例の共有
  - ・今週末の強い寒波に備えた万全の体制確保の指示
  - ・峠部などの通行止め予定区間の確認・徹底
- 鉄道関係
  - ・12月5日付で、「降積雪等に対する安全輸送の確保について」を発出し、鉄軌道事業者  
に注意喚起を実施  
(除雪体制等の確保、線路巡視等の実施、運転規制等の適切な措置、乗客等への的確な情報提供等)

○自動車関係

- ・ 気象庁の発表する大雪に関する気象情報等を受けて、12月12日、関係事業者団体及び地方運輸局に対し、今後の情報を注視し、運行休止を含めた輸送の安全の確保等について適切な対応を執るよう、注意喚起を実施
- ・ 国土交通省からの注意喚起を受けて、関係事業者団体は会員事業者等へ注意喚起を実施、各事業者は輸送の安全確保方策、利用者の安全確保方策、操業の停止等について検討を実施

○航空関係

- ・ 気象庁の発表する大雪に関する気象情報等を受けて、12月12日、関係事業者団体等に対し今後の情報を注視し、運航の安全確保等について適切な対応をとるよう注意喚起を実施。

○港湾関係

- ・ 港湾管理者等に対して、今後の気象情報等を注視し、降雪時の港湾活動等について注意喚起を実施。

○除雪機械関係

- ・ 国土交通省保有の除雪機械メーカー各社に対して、休日等の修理や部品手配について協力依頼(12/12)

# 強い冬型の気圧配置による大雪、暴風雪及び高波について 2 気象庁

平成26年12月12日16時現在

- 日本付近は寒気が南下して、19日(金)にかけて強い冬型の気圧配置が続く見込み。
- 今日(12日)15時現在、北日本の日本海側で雪が降っている。今夜から西日本でも山沿いや山地を中心に雪が降り始め、14日(日)にかけて北日本から西日本の日本海側では、平地を含めて広い範囲で大雪となるおそれ。
- 14日にかけて、東北地方から西日本にかけての太平洋側でも大雪となる所がある見込み。
- 大雪や猛ふぶきによる交通障害等に警戒するとともに、高波、なだれに注意。
- 15日(月)頃に一旦冬型は緩むが、その後17日(水)から19日(金)にかけて、北日本と東日本から西日本の日本海側を中心に雪が降り、大荒れの天気となる見込み。引き続き、大雪や猛ふぶき、高波に警戒。
- 各地の気象台が発表する気象情報等に留意。

## <予想される降雪量>

明日(13日)夕方までの24時間(いずれも多い所)

北陸地方

80センチ

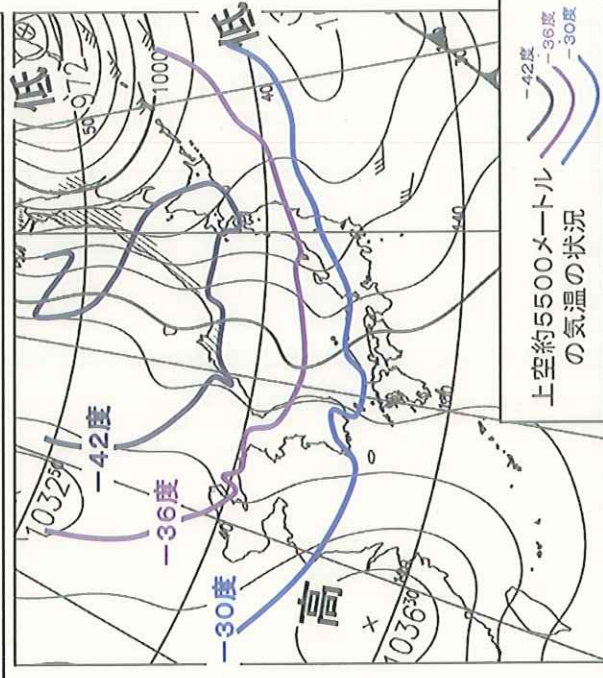
北日本、東日本山沿い、西日本の日本海側

35～50センチ

東北地方から西日本にかけての太平洋側

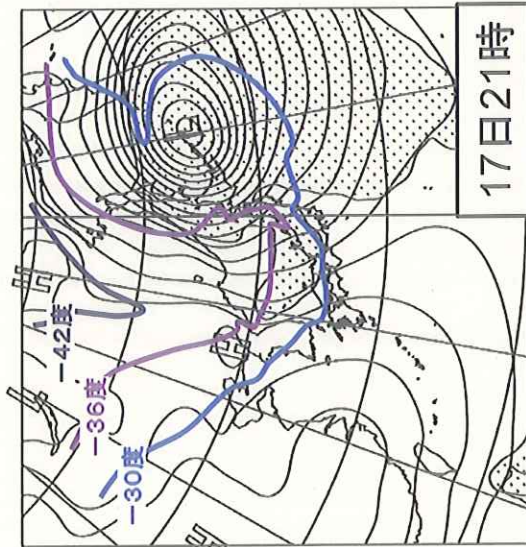
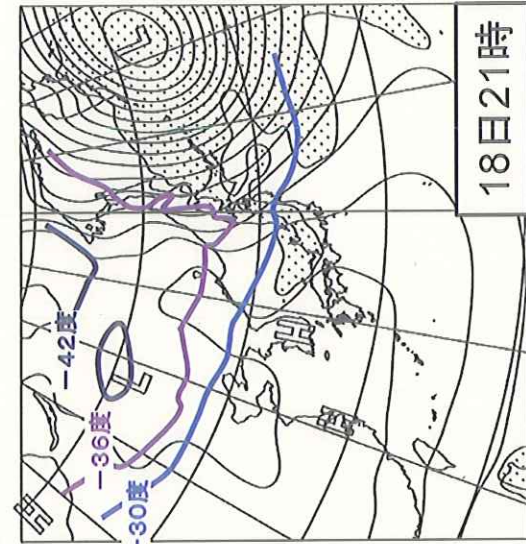
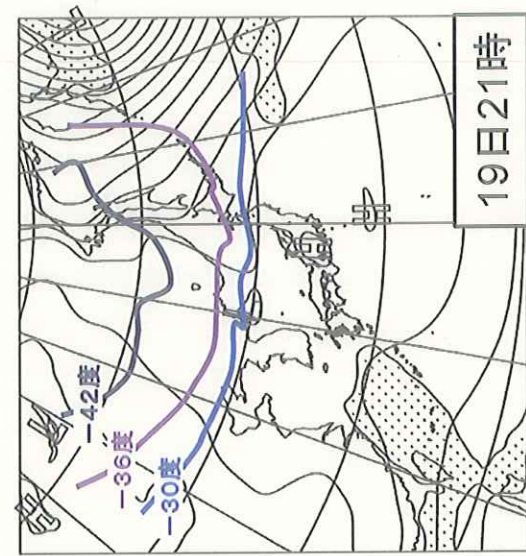
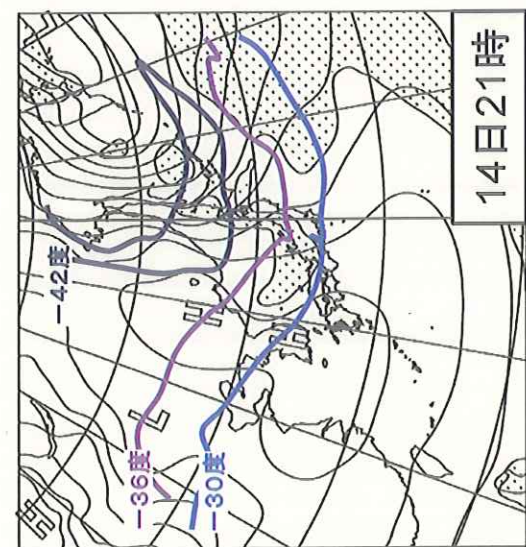
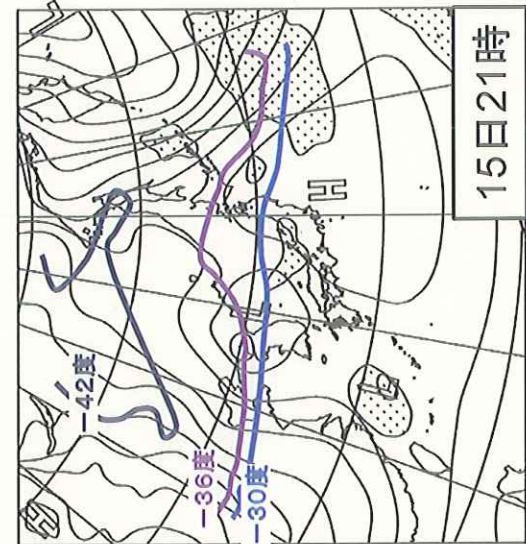
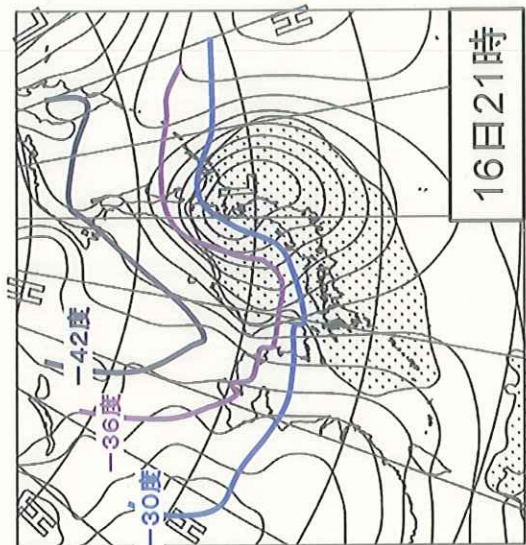
10～20センチ

※14日にかけて、雪の量は更に多くなる見込み。



予想天気図 12月13日9時 1

# 今後1週間の見通し



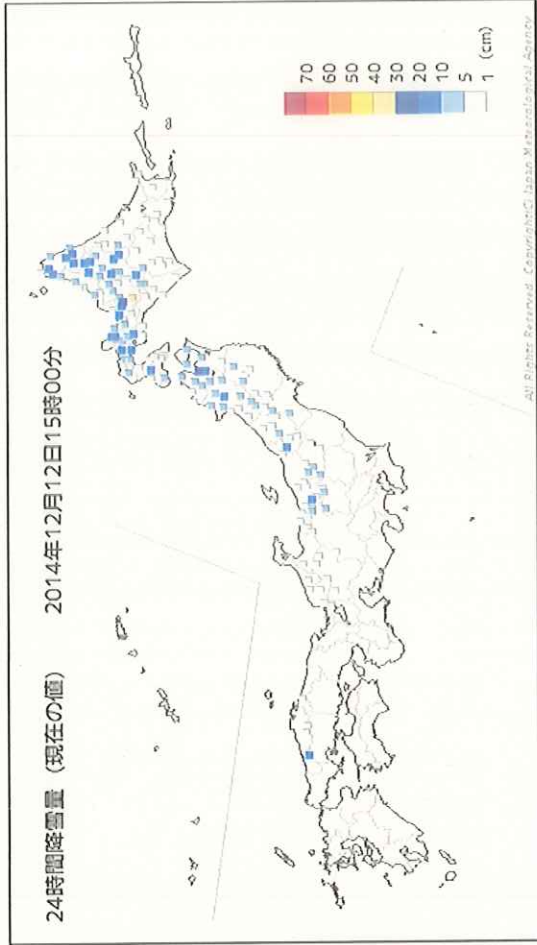
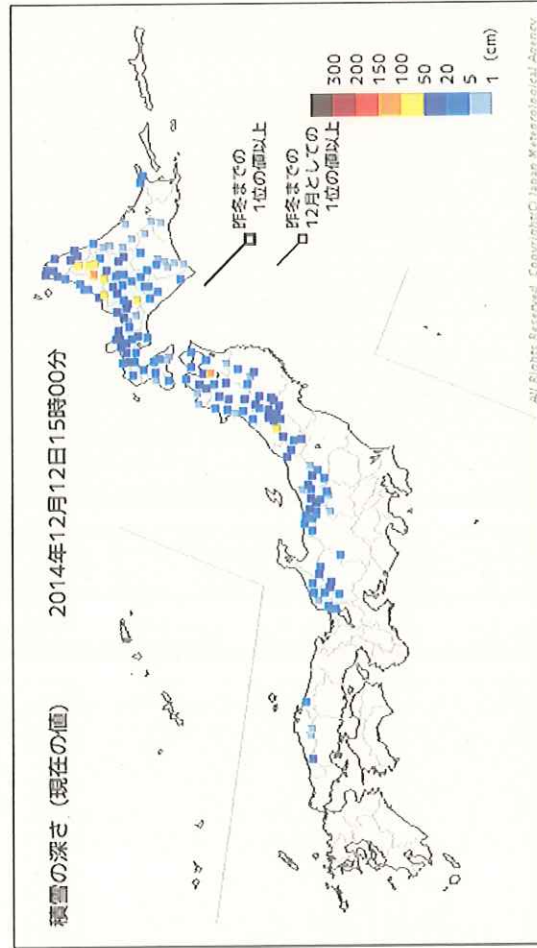
# 今後1週間の天気予報

12月12日11時 全国主要地点の週間天気予報

日付	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金
日付							
別府	☀️ 0/0/10/10	☀️ -9/-1	☀️ -11/1	☀️ -9/4	☀️ -4/3	☀️ -7/1	☀️ -8/1
旭川	☀️ 40/50/50/40	☀️ -9/-6	☀️ -11/-3	☀️ -11/1	☀️ -5/-1	☀️ -6/3	☀️ -10/-3
札幌	☀️ 40/50/50/40	☀️ -5/-2	☀️ -6/0	☀️ -6/2	☀️ -3/1	☀️ -5/0	☀️ -6/-1
青森	☀️ 50/70/80/80	☀️ -2/-1	☀️ -5/-3	☀️ -4/5	☀️ -3/0	☀️ -5/-2	☀️ -4/1
秋田	☀️ 70/90/90/80	☀️ -3/0	☀️ -4/1	☀️ -3/6	☀️ -2/1	☀️ -3/0	☀️ -2/3
仙台	☀️ 30/50/50/20	☀️ -1/4	☀️ -2/3	☀️ 0/8	☀️ -1/3	☀️ -3/1	☀️ -2/5
日付							
新潟	☀️ 90/90/90/90	☀️ 1/8	☀️ -1/2	☀️ 0/6	☀️ -1/6	☀️ -2/2	☀️ 0/6
金沢	☀️ 90/90/90/90	☀️ 4/5	☀️ 0/4	☀️ 3/9	☀️ 0/4	☀️ -1/4	☀️ 1/8
東京	☀️ 10/0/10/10	☀️ 4/12	☀️ 1/9	☀️ 4/13	☀️ 2/9	☀️ 1/9	☀️ 1/10
宇都宮	☀️ 10/0/10/10	☀️ 1/10	☀️ -3/7	☀️ -1/9	☀️ -2/7	☀️ -4/5	☀️ -4/8
長野	☀️ 60/70/60/60	☀️ -1/4	☀️ -3/2	☀️ -1/7	☀️ -1/7	☀️ -5/1	☀️ -4/5
名古屋	☀️ 10/10/10/20	☀️ 3/8	☀️ 0/8	☀️ 3/10	☀️ 1/6	☀️ -1/6	☀️ 0/9

日付	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金
大阪	☀️ 5/10	☀️ 3/8	☀️ 1/10	☀️ 4/11	☀️ 2/6	☀️ 0/7	☀️ 2/10
高松	☀️ 30/40/30/20	☀️ 3/8	☀️ 2/10	☀️ 4/11	☀️ 2/6	☀️ 1/7	☀️ 3/11
松江	☀️ 90/60/60/70	☀️ 1/6	☀️ 1/9	☀️ 2/8	☀️ -1/8	☀️ 0/5	☀️ 1/10
広島	☀️ 40/40/20/10	☀️ 1/8	☀️ 1/10	☀️ 3/10	☀️ -1/4	☀️ 0/8	☀️ 1/10
高知	☀️ 30/40/40/30	☀️ 1/11	☀️ 0/12	☀️ 4/13	☀️ 0/7	☀️ -1/10	☀️ 1/13
日付							
福岡	☀️ 40/50/50/20	☀️ 6/8	☀️ 4/12	☀️ 4/10	☀️ 1/6	☀️ 2/9	☀️ 4/12
鹿児島	☀️ 40/50/40/30	☀️ 7/11	☀️ 4/15	☀️ 6/12	☀️ 3/8	☀️ 2/10	☀️ 4/14
奄美	☀️ 20/20/10/10	☀️ 14/16	☀️ 12/16	☀️ 12/17	☀️ 10/14	☀️ 11/16	☀️ 13/19
那覇	☀️ 30/20/20/20	☀️ 14/18	☀️ 15/21	☀️ 15/19	☀️ 12/16	☀️ 13/18	☀️ 15/21
石垣	☀️ 30/20/10/10	☀️ 16/19	☀️ 16/22	☀️ 16/20	☀️ 14/18	☀️ 15/21	☀️ 18/23

# 現在の雪の状況



積雪の深さ 15時00分の値

順位	都道府県	地点	観測値		昨冬までの観測史上1位の値		昨冬までの12月の1位の値		統計開始年	備考
			cm	cm	年月日	年月日	年月日	年月日		
1	青森県	酸ヶ湯	112	566	2013/02/26	297	2012/12/27	1979年		
2	北海道 上川地方	朱鞠内	105	311	1982/03/10	213	1998/12/31	1981年		
3	山形県	肘折	70	414	2013/02/25	229	2005/12/31	1982年		
4	北海道 上川地方	幌加内	67	269	1988/03/10	203	2002/12/29	1981年		
5	北海道 上川地方	名寄	62	151	2013/03/12	132	2012/12/10	1979年		
6	北海道 留萌地方	幌糠	61	275	2005/03/03	191	2002/12/31	1982年		
7	北海道 空知地方	夕張	59	196	1987/03/07	121	1995/12/17	1979年		
8	北海道 上川地方	音威子府	57	248	2013/01/26	177	2000/12/26	1982年		
9	北海道 上川地方	美深	56	186	1999/03/12	130	1998/12/30	1983年		
10	宮城県	駒ノ湯	49	160	2014/03/21	110	2005/12/26	1997年		
〃	岩手県	湯田	49	279	2013/02/25	159	2005/12/28	1979年		

24時間降雪量 15時00分の値

順位	都道府県	地点	観測値		備考
			cm	cm	
1	北海道 空知地方	夕張	32		
2	青森県	青森*	21		
3	北海道 空知地方	岩見沢*	20		
4	北海道 宗谷地方	中頓別	19		
〃	北海道 石狩地方	新篠津	19		
6	北海道 上川地方	名寄	17		
〃	北海道 後志地方	赤井川	17		
8	北海道 上川地方	層雲峡	16		
9	北海道 上川地方	音威子府	15		
10	北海道 上川地方	旭川*	14		

## 大雪に関する異常天候早期警戒情報(12月11日発表 対象期間12月16日以降)

北海道、東北、近畿の各日本海側、北陸、長野県北部・群馬県北部、岐阜県山間部、山陰では、その周辺地域も含め、12月16日～19日を中心として、12月16日～22日の7日間の降雪量がかなり多くなる可能性が30%以上の見込み。

## 1か月予報(12月11日発表)

向こう1か月(12月13日～1月12日)の日本海側の降雪量は、北・東・西日本ともにも多い見込み。

表1 向こう1か月(12月11日～1月12日)の降雪量の確率予報

地方名	各階級の確率		
	少ない	平年並	多い
北日本日本海側	20%	30%	50%
東日本日本海側	20%	30%	50%
西日本日本海側	20%	30%	50%

## 3か月予報(11月25日発表)

12月～2月の日本海側の降雪量は、北日本でほぼ平年並、東・西日本で平年並か少ない見込み。

表2 今冬(12月～2月)の降雪量の確率予報

地方名	各階級の確率		
	少ない	平年並	多い
北日本日本海側	30%	40%	30%
東日本日本海側	40%	40%	20%
西日本日本海側	40%	40%	20%

※ 大雪に関する異常天候早期警戒情報は、日本海側の地域を対象として、5日～14日後の期間において、大雪の降る可能性が大きい場合に発表される情報で、原則月・木曜日の14時30分に発表します。**次回発表日は12月15日です。**

※ 1か月予報は、毎週木曜日14時30分発表。次回発表日は12月18日。

※ 3か月予報は、毎月25日頃14時発表。次回発表日は12月24日。

## 降雪量 平成26年12月11日発表 情報の対象期間：12月16日～12月25日

「かなり多い」確率が30%以上の地域  
地域名の下に示す期間は、30%以上と予想される期間  
地図をクリックすると、該当地域の発表状況や内容を表示します。

